

JF 組合学校ニュース 28号

全国漁業協同組合学校 2019.10.25

－2020年度(第81期)入学生募集中(第2回)－

創立78年目を迎えた全国唯一の漁協系統団体の職員・幹部の養成学校

高校・大学等を卒業し(見込者含)、JFグループへの就職を目指す新卒者と、漁協等の系統団体の現職者を対象に11月25日から第81期の(第2回)入学希望者の願書の受付を開始しています。

2014年度より開始した、漁協等の系統団体の現職者を対象に、学費の一部が減額される学生募集を2017年度からは「入学金・授業料全額免除」に変更をいたしました。2020年度も継続して実施いたします。

修業年限は1年間で、漁村の中核となる人材育成を目的とし、協同組合の理念に基づき、協同組合論等の基礎7科目、漁協経営論等の実務11科目の広範な知識を、弁護士・大学教授・専門家・JFグループ現職者等の講師から学びます。

校舎での講義の他に、水産庁・農林中金・JFグループ等に出向く研修と、20日間以上の夏期漁協実習も実施しています。

また、資格取得においては、日商簿記・パソコン・信用事業・危険物取扱者・フォークリフト等が可能です。

漁協運動の担い手として必要な、自主・自立・互助の精神を体得させる人間教育と寮制の下に、学生の連帯意識と共同精神を養う新しいリーダーを目指す教育を行っております組合学校への入学のご検討をよろしくお願いいたします。募集要項は本校ホームページに掲載中です。

願書受付期間・選考日・合格発表日

	願書受付期間	選考日	合格発表日
第2回	2019年11月25日(月) ～2020年1月14日(火)	2020年1月24日(金)	2020年2月7日(金)

* 学生募集要項の送付につきましては、年一回、6月下旬頃に全国の漁協・漁連・信漁連・関係団体に郵送にてお届けしております。ご不明な点等がございましたらご連絡をお願いいたします。

－ 2019 年度(第 80 期)学生について－

充実した特別講義等を 8 人の学生が体験

7 月 3 日(水) JF 全漁連トップセミナー

代表理事専務大森敏弘氏より「水産業の成長産業化に向けた改革の実践～ JF グループが拓く浜の未来～」のご講演をいただきました。その後、JF 共水連、漁済連、JF 全漁連のご担当者からの概要説明と事務所見学を行いました。最後に JF 全漁連総合管理部人事担当次長から「就職活動の心構え」の講義を受けました。ご指導下さいました団体に感謝申し上げます。

7 月 11 日(木)～ 漁協実習の実施(20 日間以上)

実務教育の一環として夏期休暇を利用して全国 9 カ所の漁協・県漁連で実習を行い、荷受・販売・加工業務・事務などの実体験をしました。

実習を経験して、学生全員が漁協の業務内容や漁協運動の重要性について理解を深めることができました。学生を受入れて頂き長期にわたりご指導下さいました団体に感謝申し上げます。

9 月 17 日(火) (株)全国漁協オンラインセンター見学研修

JF マリンバンクの金融システムの中核機能として、全国の漁協のオンライン取引のデータを管理する為、厳重なセキュリティ及び地震停電対策がなされている現状を見学後、センターの概要説明と漁協の信用業務の中での役割についての講義を受けました。お忙しい中研修を受け入れて頂きご指導くださいましたことに感謝申し上げます。

9 月 19 日(木)～20 日(金) 漁協等実地研修

去る 9 月 19 日～20 日、二日間に亘り、大洗町漁協及び銚子市漁協、また、(株)ぎょれん鹿島食品センター及びヒゲタ醤油(株)の計 4 箇所を訪問し、視察しました。

大洗町漁協について、生産者市場において沿岸で漁獲されたシラスの水揚げやセリ(ヒラメ、マダイ、イセエビ等)を視察し、その後、漁協の会議室において、女性部の活動や“地域・行政・組合員”参加型の漁協運営について様々な取組みについて説明していただきました。{シラス直売から始まり“かあちゃんの店”設立までの苦労話し、漁業者の手取りアップにつながる買取の仕組み、研究会活動(例：おまつり参画、婚活主催、冷凍生シラス生産等)}

学生達は、要所で組合員を集めて話し合いで物事を取り決めていること(民主的運営)、内外ともに垣根がなく地域に溶け込んでいること、漁協が組合員とお互い補完し良好な関係が構

築されていることについて、学びました。

また、水揚げ数量 8 年連続日本一を誇る銚子市漁協においては、主に近海マグロ・カジキ類の水揚げ場となる第 1 卸売市場、また、刺し網や小型底引き網等の沿岸漁業を中心とした水揚げ場である第 3 卸売市場を視察しました。後者においては、タイミング良く、銚子のブランドである日戻りキンメダイの水揚げと自動選別機による選別作業の様子を見ることができました。その後、新設の製氷冷凍施設を見学し、生産・保管能力の大きさ、また、氷出荷の種類等きめ細やかな対応についても、学びました。

水産加工場の視察について、茨城県神栖市の㈱ぎよれん鹿島食品センターで概要説明・施設見学を行い、北海道漁連と連携した取組みや本センターの位置づけ、徹底した衛生管理等が印象に残ったとの感想がありました。

現地で直接ご講義・ご指導いただいた関係方々に対し、ご協力をいただき、感謝申し上げます。大変貴重な体験をさせていただき、ありがとうございます。

資格取得状況

入学して 2 カ月で 6 月の日商簿記 3 級試験に 3 人が合格、7 月のパソコン(MOS・Word)に 8 人全員が合格しました。今後の予定は、11 月に日商簿記(3 級)、危険物乙種第 4 類、12 月にパソコン(Excel)・ビジネス能力ジョブパス 3 級、1 月に小型船舶(希望者)、2 月に信用事業、日商簿記(2・3 級)、フォークリフト(希望者)で、全員が合格を目指しています。

就職状況

お陰様で 10 月 25 日現在、3 人の就職が内定をいたしました。求人をお寄せいただきました県漁協、漁協等、採用をしていただきました県漁協、漁協等に深謝申し上げます。また、今年度は、昨年度に引続き学生数が 8 人と少ないために JF グループの求人のご期待に添えない状況となりましたことに心からお詫びを申し上げます。来年度は 1 人でも多く入学生を迎え、浜に送り出すことが出来るように募集活動に奔走しております。

生活状況

第 80 期は、学生自治会学生会を開催し、バーベキュー、ボウリング大会等に積極的に取り組んでいます。これから行われる予定の学校関係者との懇親会を楽しみにしております。学生は各自の目標が定まっていることから積極的に学習に取り組み、日々成長をしています。

－階層別研修コースのご報告とご案内－

ご報告

監査士養成コース（開催場所：組合学校）

7月23日(火)～25日(木)の3日間で会計学・監査論の2科目を対象に「独学が難しい会計学・監査論を専門の講師が解説 ～科目の理解を深め合格を目指す～」を専門講師の指導で実施しました。参加団体数14団体で23人のご参加をいただきました。本年度は、9月の水協組監査士試験合格に向けて、専門講師による重要ポイントについての徹底的な説明と実践で理解度を確実にする内容で研修を行いました。受講者の方々の試験合格に向けての熱心さが伝わってくる研修となりました。

販売事業コース（開催場所：東京都）

8月29日(木)～30日(金)の2日間で「流通環境の変化と品質管理のすすめ」について、東京海洋大学教授 婁小波氏がコーディネーターを務めて実施しました。

講師陣は、厚生労働省食品監視安全課HACCP企画推進室 浦上憲治氏、フードシステム研究所代表 坂本文男氏、長崎県水産加工流通課魚市場班係長 岡部耕治氏、日本遠洋旋網漁業協同組合代表理事組合長 加藤久雄氏、歯舞漁業協同組合参事 中村直樹氏のお願い致しました。視察先は東京都市場衛生検査所で行いました。参加団体数17団体、25人の方にご参加をいただきました。

ご案内

漁業経営指導員養成講座（専門講座）（開催場所：組合学校）

漁家、中小漁業の経営体制の改善・強化を図るため営漁指導を担当する専門職員の養成・スキルアップをねらいとし、内容は経営指導に必要なテーマで構成しています。

開催日：2019年12月11日（水）～13日（金）

講師：東京海洋大学准教授 工藤貴史氏（全体コーディネーター）

元宮城県水産業経営支援協議会 水産業経営相談室 特別相談員 藤島武雄氏
（漁家経営指導を通じて思うこと）

公認会計士 岡村健司氏（漁業簿記論）

税理士・中小企業診断士 石井計行氏（漁業税務論、漁家経営指導にかかる経営分析）他

募集開始：10月下旬より募集要項を送付・HP掲載済み（10/25）

— 2019年度同窓会等研修会のご報告とご案内—

組合学校同窓会と連携し、組合学校が支部に出向き卒業生向けの研修会を開催しています。同窓会の活動、組合学校の現状を報告し、学生募集の協力要請を行います。

北陸地区等報告会および卒業生再教育研修会（開催場所：石川県）

7月19日に北陸地区等報告会・卒業生再教育研修会（組合学校・同窓会共催）・5府県JFグループ職員研修会が合同開催で石川県金沢市において52名が出席し開催しました。

卒業生再教育研修会は、鹿児島大学佐野雅昭教授より「水産改革の諸相と将来のビジョン」の講演が行われた。

引き続き同窓会の活動報告では同窓会本部および支部（新潟・富山・福井・石川県、京都府）の報告が行われた。組合学校より学校運営の現状、教育活動の報告、2020年度の学生募集についてお願いしました。（詳細は組合学校HPの同窓会からのお知らせに掲載しております。）

九州・山口地区等報告会および卒業生再教育研修会開催予定（開催場所：福岡県予定）

2020年2月22日(土)～23日(日)に九州・山口地区報告会および卒業生再教育研修会を開催いたします。同窓会員およびJFグループにはご案内を出状いたしますので、ご参加くださいますよう宜しくお願い申し上げます。

— 組合学校の動き —

高等学校「進路ガイダンス」に参加

沖縄県立沖縄水産高等学校（7/8）

組合学校は、7月8日に沖縄県立沖縄水産高等学校（糸満市）を訪問し、「進路ガイダンス」（3学年対象）に参加しました。場所は、水産高校の教室を貸し切り行われ、ガイダンス手法は、参加団体（企業等）が体育館内にブースを設けた上、参加生徒が聞きたいブースへ集まり、説明を聞くといった形式で実施されました。

本件は、地元の糸満漁協と連携して取組み、漁協からは、沖縄県の漁業の特徴、漁業生産量上位3魚種（モズク、マグロ類、イカ類）、競り人の役割とは何か、海人（うみんちゅ）の仕事内容等について、学校からは、協同組合組織の概要、漁協の役割、学校概要等についての説明を行いました。同様の説明を計2回行い、ブース内で説明を受けた生徒は合計で14名。皆、素直に説明を聴き入り、沖縄県の漁業情勢や協同組合組織の理解を深める良い機会になったと思います。

今回、説明を聞いた生徒達が今後、漁協や地域漁業に興味を抱き、組合学校を進路の一つに置き、漁協への就職希望者の増加につながることを期待したいと思います。

ホームページ

学校をもっと身近に感じてほしい、学校の活動内容をもっと知ってほしい等を目的に学校のホームページの改善をはじめています。既に系統団体のご理解・ご協力をいただき、アクセス数も徐々に増えてきております。今後もホームページを通じて学校の最新の情報を提供していきたいと考えておりますので宜しくお願いいたします。

学生募集・各種研修会については「組合学校で検索」で検索をお願いいたします。

－同窓会の動き－

組合学校第 28 期の集い期生同窓会

9月11日(水)東京都内の「ホテル・サンメンバーズ東京新宿」で第15回目の同窓会が開催されました。第28期生参加者は9名と来賓等3名で合計12名の参加となった。

28期有志の方より組合学校に寄付金を頂戴し感謝申し上げます。

懇親会は学生時代の話や近況報告等盛り上がり、最後に校歌・寮歌を合唱し終始盛会のうちに終了いたしました。(詳細は組合学校HPの同窓会からのお知らせに掲載しております。)

その他

組合学校で同窓会をご希望の場合や同窓会にご意見・ご要望等がございましたら同窓会事務局(組合学校内)までご連絡を宜しくお願い申し上げます。

回 覧								
--------	--	--	--	--	--	--	--	--

*掲載させていただきました講師等の役職につきまして、各研修実施日現在としております。予め、ご了承のほど、よろしくお願い申し上げます。